

新しい内装空間の創出と製品開発

# 次世代自動車の環境・快適材料・成長と戦略

<b>次世代内装材</b>	CASE対応機能、光透過表皮材、レザー調製品、バイオマス素材、無溶剤ウレタン・接着剤、原着糸、再生材料、etc.
<b>不織布吸音材</b>	軽量防音材、フェンダーライナー、ダッシュパネル、フロア材、ヘッドライナー、エンジンフード、トランク・ラゲッジ材、etc.
<b>不織布の新動向</b>	カーペット、天井材、タフテッド基布、ワディングカバー、リヤパーセル、バネ受けシート、接着シート、フィルター、トノカバー、etc.
刊行のねらい	限定出版 B5判 170頁
刊行のねらい	<b>次世代の車室ニーズは静粛・高級・環境</b>
刊行のねらい	本体:85,000円 (税込み:93,500円)
①…世界のEV・PHEV需要は伸び率こそ低下しているものの、依然として二桁成長を続けている。EVを含むCASEは次世代の自動車産業を担う技術であり、内装もそれにふさわしいものが求められる。次世代の車室ニーズは広くて高級感があり、静かで環境に配慮された材料が用いられていることである。具体的には軽量吸音材による静粛性や、レザー調表皮材による高級感、そして材料の無溶剤化、原着糸、再生材料、バイオマス材料などの環境対応製品が使われていることである。	
②…EVには多くの電池が搭載されるため車体が重く、エンジン音で消されていた音が目立つようになるため、軽量化と静粛性のニーズが強い。その防音対策には軽量の不織布吸音材が適しており、不織布製フェンダーライナーのような成長商品もある。また、内装材の先進技術としてディスプレイ向けの光透過性表皮材があり、これにはタッチパネル機能も必要である。このため可視光透過性や導電性などの技術が必要で、その製品開発が活発化している。	
③…当センターは自動車内装材や不織布に関するレポートを長年にわたって刊行してきた。いま、自動車は室内空間が大きく変わろうとしており、その中で不織布の果たす役割は大きい。本レポートは自動車における不織布の市場を改めて精査し、その最新動向をまとめたものである。	

目次

<p>1. 世界の自動車市場と次世代車の新動向</p> <p>1-1 世界の自動車生産・販売動向</p> <p>1-1-1 日本の自動車生産・販売量</p> <p>(1) 自動車の生産推移(車種別、メーカー別)</p> <p>(2) 自動車の販売推移(車種別、RV車)</p> <p>1-1-2 日系自動車メーカーの海外生産動向</p> <p>(1) 国内生産量と海外生産量の推移</p> <p>(2) 地域別の海外生産量</p> <p>(3) 自動車産業の海外依存とグローバル化</p> <p>1-1-3 世界の自動車生産・販売量</p> <p>(1) 各国の自動車生産量と推移</p> <p>(2) 各国の販売台数と需要動向</p> <p>1-2 次世代自動車のマーケット動向</p> <p>1-2-1 国内の各種EV生産・販売量</p> <p>(1) ハイブリッド車の生産台数</p> <p>(2) 電動車の車種別国内販売台数</p> <p>1-2-2 世界のEV・PHEV市場</p> <p>(1) 地域別のEV・PHEV販売量と推移</p> <p>(2) 自動車メーカーの販売台数</p> <p>(3) 車種別の販売台数</p> <p>1-3 EV政策の競合と問題点</p> <p>1-3-1 各国の内燃機関車販売規制</p> <p>1-3-2 各国のEV生産強化と競合</p> <p>①米国 ②EU ③中国 ④日本、他</p> <p>1-3-3 EVシフトの現状と問題点</p> <p>(1) EVの輸入関税率</p> <p>(2) 自動車産業の人員削減</p> <p>(3) 急速充電スタンドの整備</p> <p>(4) EV・部品の国産化規制</p> <p>(5) 電池材料の供給制限</p> <p>(6) 補助金の変更</p> <p>1-3-4 EVのマーケット展望</p> <p>2. 次世代自動車の快適・高機能内装材</p> <p>2-1 次世代車の内装コンセプトと製品開発</p> <p>2-1-1 CASEの進展状況と車室内のニーズ</p>	<p>①自動車運転 ②電動車(EV・PHEV)</p> <p>③カーシェアリング ④コネクテッド</p> <p>2-1-2 内装材の新トレンドと製品開発</p> <p>①環境対応製品 ②高級感の付与</p> <p>③ディスプレイ用表皮材 ④その他</p> <p>2-2 自動車内装材の環境対策と製品開発</p> <p>2-2-1 自動車の環境ニーズ</p> <p>①サステイナブル ②カーボンニュートラル</p> <p>③サーキュラーエコノミー ④その他</p> <p>2-2-2 内装部品の無溶剤化と製品展開</p> <p>(1) 内装用接着剤の無溶剤化(ホットメルト等)</p> <p>(2) 人工皮革・合成皮革の水系ウレタン樹脂</p> <p>2-2-3 原着糸の採用状況</p> <p>(1) 染色加工の環境負荷と原着糸</p> <p>(2) 原着糸による内装製品(カーペット、織編物)</p> <p>2-2-4 リサイクル・再生材料の応用と製品展開</p>
---	---

- (1)自動車用塩ビレザーの生産量と推移
- 2 塩ビレザー・シートのメーカー別動向
  - ①共和レザー ②オカモト ③龍田化学、他
- 2-3-4 自動車用人工皮革
  - (1)自動車用人工皮革の需要量と展開状況
  - (2)人工皮革メーカーの設備増強とグローバル展開
    - ①東レ ②旭化成(セージ) ③その他
- 2-4 光透過性表皮材の材料と製品開発
  - 2-4-1 車室内タッチパネル表示の採用拡大
  - 2-4-2 光透過性表皮材の開発状況
    - (1)光透過性レザー調製品の開発動向
    - (2)光透過性発泡体の製品開発
  - 2-4-3 光透過性表皮材の展望
- 3. 自動車用吸音材の開発とマーケット
  - 3-1 自動車の騒音と静粛性ニーズ
    - 3-1-1 自動車の騒音問題
      - (1)騒音の発生源と比率
      - (2)車内音、車外音の発生機構
    - 3-1-2 車体の軽量化と車内音の増加
    - 3-1-3 自動車の消音技術
      - ①パッシブ制御 ②アクティブ制御
    - 3-1-4 電気自動車の静粛性ニーズ
  - 3-2 自動車の騒音対策と吸音材
    - 3-2-1 防音材の種類と材料
      - ①制振材 ②遮音材 ③吸音材
    - 3-2-2 防音材の車体適用部位
    - 3-2-3 多孔質材料の遮音・吸音特性
      - ①透過損失と吸音率 ②二重壁遮音構造
    - 3-2-4 吸音材による騒音制御
  - 3-3 吸音材の製品開発
    - 3-3-1 吸音材の開発と性能
      - (1)自動車用吸音材の材料と開発要素
      - (2)各種吸音材の特性比較
    - 3-3-2 吸音材の繊維と機能
      - ①極細繊維 ②異形断面繊維 ③中空繊維、他
  - 3-4 自動車用吸音材の製品開発と展開状況
    - 3-4-1 ダッシュインシュレータ
      - (1)遮音性防音材の機構と問題点
      - (2)不織布吸音材の構造と機能
    - 3-4-2 フロアインシュレータ
      - (1)フロア外部の防音システム
      - (2)車室フロアの制振・防音システム
      - (3)吸音カーベットの構造
    - 3-4-3 エンジンフードインシュレータ
      - (1)エンジンルームの吸音材と要求特性
      - (2)フードインシュレータの製品展開
    - 3-4-4 吸音性天井材
      - ①天井騒音の種類 ②吸音性天井材の構造
    - 3-4-5 フェンダーライナー
      - (1)フェンダーの防音対策と要求特性
      - (2)不織布ライナーの開発と展開状況
    - 3-4-6 異音防止材
  - 3-5 不織布吸音材のマーケット展開
    - 3-5-1 各社の製品展開
      - ①日本特殊塗料 ②スリーエムジャパン
      - ③オーツカ ④東洋紡エムシー ⑤旭化成
      - ⑥帝人フロンティア ⑦名古屋油化
      - ⑧ENEOSテクノマテリアル ⑨ニチアス
    - 3-5-2 自動車用吸音材の需要動向
      - (1)不織布吸音材の部位別使用状況
      - (2)不織布吸音材の潜在需要規模
        - ①フロア ②天井 ③エンジンフード
        - ④トランクルーム・ラゲッジ
        - ⑤ダッシュパネル ⑥その他
    - 3-5-3 不織布吸音材の課題と展望
      - (1)吸音材の課題
      - (2)不織布吸音材の需要展望
- 4. 自動車用不織布の市場展開
  - 4-1 自動車の繊維資材と不織布
    - ①内装材 ②安全部品 ③補強資材
    - ④フィルター ⑤防音材 ⑥その他
  - 4-2 自動車用不織布の市場動向
    - 4-2-1 自動車用不織布の国内生産量と推移
      - ①車輛用不織布
      - ②ニードルパンチ不織布、他
    - 4-2-2 各種不織布の自動車用途と需要量
      - (1)各種不織布の自動車用途と不織布メーカー
      - (2)各種用途・製品の不織布需要量
  - ①カーペット ②天井材 ③タフテッド基布
  - ④リヤパーセルシェルフ ⑤バネ受けシート
  - ⑥ワディングカバー ⑦接着シート
  - ⑧トノカバー ⑨フィルター ⑩吸音材、他
  - 4-2-3 不織布メーカーの自動車用展開状況
    - (不織布各社の用途・製品全覽)
  - 4-2-4 自動車用不織布のグローバル供給体制
    - (1)不織布各社の海外生産化状況
    - (2)日系不織布メーカーの自動車用生産量
      - ①車輛用不織布 ②ニードルパンチ不織布
  - 4-3 不織布内装材
    - 4-3-1 内装用不織布の現状と展望
      - (1)不織布の使用部位と競合製品
      - (2)内装材の要求特性と不織布
    - 4-3-2 シート用不織布
      - (1)シート表皮材
        - ①シート表皮材の品種別需要量
        - ②不織布表皮材の使用部位と展開状況
      - (2)ワディングカバー
        - ①トリムカバーの構造とワディングカバー
        - ②不織布の需要量とメーカー
      - (3)バネ受けシート
        - ①バネ受けシートの機能と構造
        - ②不織布の需要量とメーカー
      - (4)ワディング
        - ①ウレタン製ワディングの課題
        - ②ワディング用不織布の開発動向
      - (5)シートパッド
        - ①ウレタンパッドの課題と繊維クッション材
        - ②自動車用ファイバークッションの展望
    - 4-3-3 天井材
      - (1)天井材の構造と基材
      - (2)天井表皮材の品種別需要量と推移
      - (3)不織布メーカーの販売量
    - 4-3-4 カーペット
      - (1)自動車用カーペットの生産・需要動向
        - ①ライン用 ②トランクルーム・ラゲッジ用
        - ③ニードルパンチ ④タフテッド ⑤その他
      - (2)ニードルパンチカーペット
        - ①ニードルパンチカーペットの生産・需要動向
        - ②ニードルパンチ不織布の部位別目付と動向
        - ③不織布メーカーの販売量
    - 4-3-5 タフテッドカーペット基布
      - (1)自動車用タフテッドの生産・需要量
        - ①ライン用 ②オブションマット
      - (2)基布用スパンボンド不織布の需要量と推移
        - ①一次・二次基布 ②不織布メーカーの販売量
    - 4-3-6 リヤパーセルシェルフ
      - ①表皮材の要求特性 ②不織布の需要量
    - 4-3-7 ドアトリム
      - (1)ドア表皮材の品種別需要量と動向
      - (2)ドア用不織布の展開状況
    - 4-3-8 トノカバー
      - 4-3-9 ホットメルト接着シート
        - (1)内装材の成形加工と不織布接着シート
        - (2)不織布接着シートの種類と特性
        - (3)ホットメルト用不織布の需要量とメーカー
  - 4-4 自動車用フィルター
    - 4-4-1 自動車用フィルターの種類
      - ①エンジン用 ②車室用 ③排気ガス用
    - 4-4-2 エンジン用フィルター
      - (1)エンジン用フィルターの出荷動向
        - ①エアクリーナ ②クリーナエレメント
        - ③オイルフィルター ④燃料フィルター
      - (2)エンジン用フィルターの生産量
      - (3)濾材の需要量と濾材メーカー
        - ①濾材の種類と需要量(濾紙、不織布)
        - ②濾材メーカーの販売量
          - 1)阿波製紙 2)安積濾紙 3)東洋濾紙
          - 4)呉羽テック 5)日本バイリン、他
    - 4-4-3 エアコン用フィルター
      - (1)エアコン用フィルターの市場
      - (2)エアコン用フィルターの濾材メーカー
    - 4-4-4 車のEV化とフィルターの市場展望